

# 研究現場の知財分科会

2013年度の振り返り & 2014年度の方針

オーガナイザー 山田光利

# 開催実績

- ・ 5月 DIYブームは研究をどう変えるか？
- ・ 7月 ソーシャルメディアを活用したイマドキの分類学
- ・ 10月 大阪大学の学生向けに開催した出張分科会の報告
- ・ 11月 特定の研究機関に属さない独立系研究者という生き方
- ・ 12月 日本と比べて、オランダでの研究生活どうですか
- ・ 1月 分野特化型の同人イベントは学問への新しい入り口になるのか
- ・ 1月 海外から菌を輸入する ～菌類生物資源研究の現場から～

# ネットでの情報開示

- ・ 講演内容をニコニコ動画で生放送（海外から菌を輸入する）
- ・ 講演資料をネットにアップ（許可が取れたもの）
- ・ 講演内容をtwitterでつぶやく（ほぼ毎回）
- ・ 講演前後にもtwitterでつぶやく（ほぼ毎回）

# 参考) 11月の講演の反響

- ・ slideshareというWEBサービスで公開した講演資料がGunosyというニュースキュレーションサービスに選ばれ、20,000viewを超える
- ・ 登壇者の小松さんをリバネスの丸さんに紹介したところ、都知事選に立候補していた家入さんとの対談にて、独立系研究者について言及

# 2014年度の方針

- ・ 隔月開催から基本的に毎月開催に変更（4月は休み）
- ・ 関西も含めてGRIPS以外での開催を増やす。新規参加者の開拓。
- ・ ネットを活用した情報開示はさらに強化。当日のtwitter実況スタッフを確保したい。

2014年度も

よろしくお願ひします。